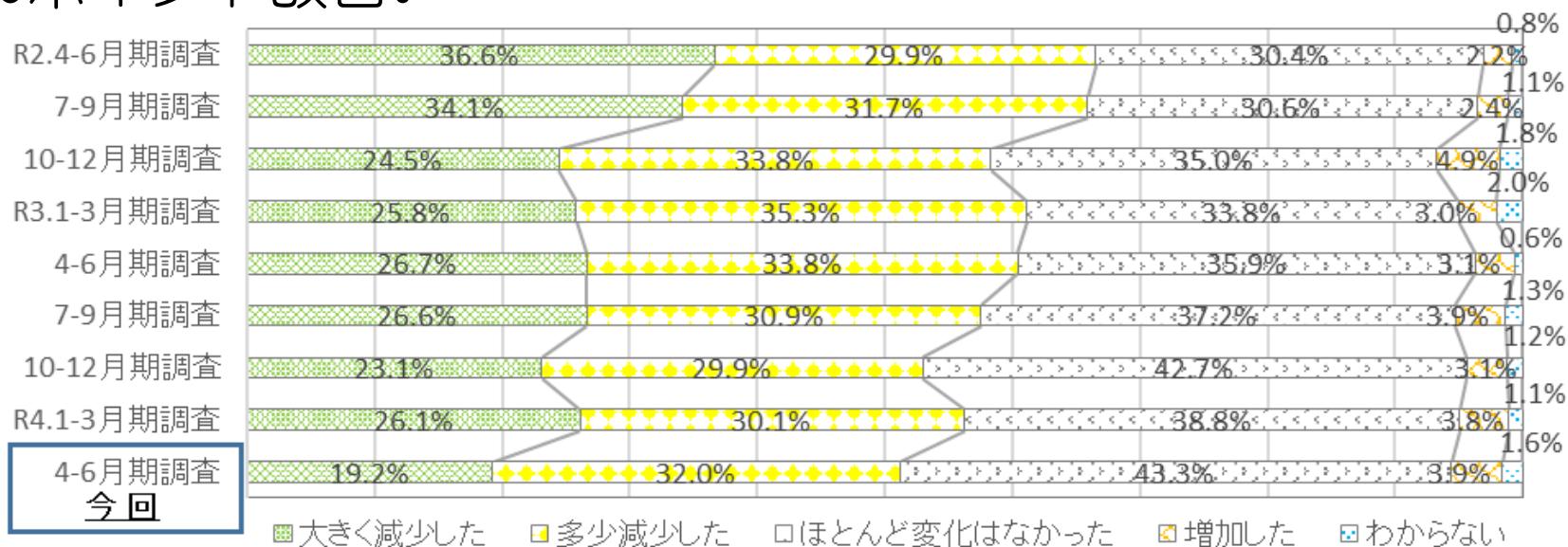


現下の経済状況について

(新型コロナウイルス感染症の拡大による影響)

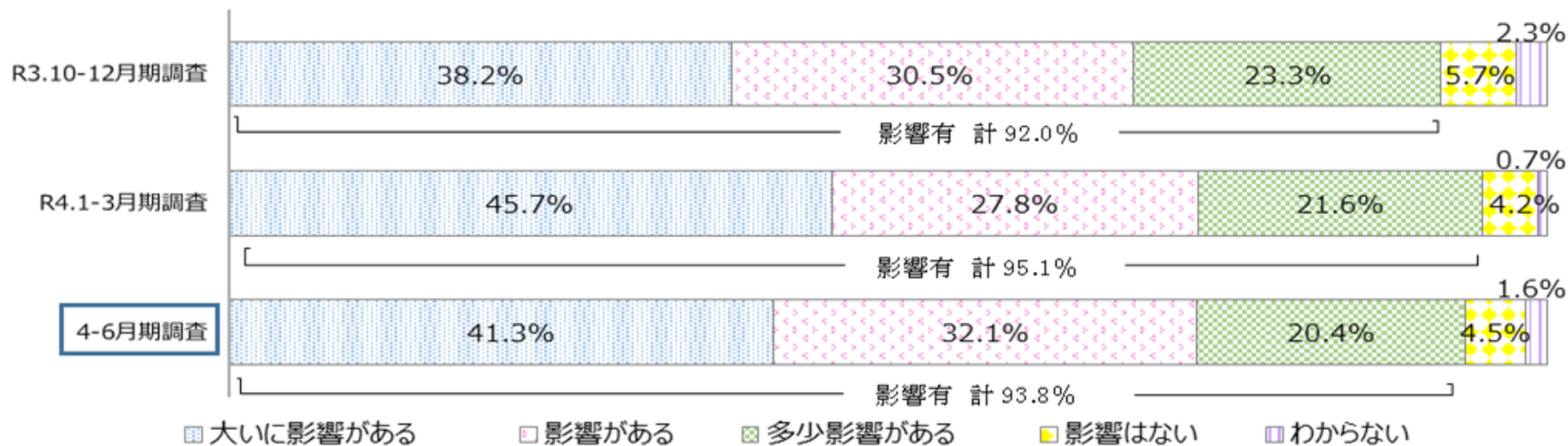
- 平年の同時期と比較した本年4-6月における売上・利益等への影響については、全体では「大きく減少した」と回答した企業の割合が19.2%、「多少減少した」が32.0%と、合わせて**51.2%**の企業が「減少した」と回答。
- 前回調査（1-3月期）との比較では、「減少した」の割合は5.0ポイント改善。



現下の経済状況について

(原油・原材料価格高騰による影響)

- 全体では「大いに影響がある」と回答した企業が41.3%、「影響がある」の32.1%、「多少影響がある」の20.4%と合わせて、**93.8%の企業が「影響がある」と回答**。
- 前回調査（1-3月期）と比較すると、「大いに影響がある」と回答した企業の割合は縮小しているものの、「大いに影響がある」「影響がある」「多少影響がある」と回答した企業の割合は、9割を超え、**高い水準で継続**。



現下の経済状況について (企業や業界等の声)

【宿泊業】 (8月中旬のヒアリング)

- 7月中旬以降、宿泊日直前のキャンセルが増加する一方、新規予約が減少していないので予約を埋められている。
- 第7波と言われるようになってから予約が鈍化。どうみん割などの誘客事業は継続してほしい。
- 観光需要が回復しているが、人手が足りず半分の予約で満室とせざるを得ず、見せかけの満室状態。収益は厳しい。
- 道外からのキャンセルが増加したが、どうみん割の延長で道内客が増加し横ばい。全国旅行割引の早期開始を強く希望。

【飲食業】 (8月中旬のヒアリング)

- 7月後半以降、売上が7割程度まで減少し感染急増の影響は大きい。認証店応援クーポンなどの支援は本当にありがたい。
- 予約者自身の感染によるキャンセルが増加しているが、むしろスタッフが休まないか心配。新分野進出補助や専門家派遣制度を活用している同業者も多く、助かっている。

現下の経済状況について (企業や業界等の声)

【運輸業】 (7月~8月のヒアリング)

- 運送収入が減少する中、地域公共交通事業等の支援策に感謝。
- 燃油・原材料価格高騰の影響により、運輸業は、引き続き、厳しい経営状況に置かれている。
- ぐるっと北海道の売れ行きが好調であり、切れ目のない事業実施を強く希望。

【水産業】 (7月~8月のヒアリング)

- さけ稚魚飼料メーカーは原材料価格高騰を要因とした飼料価格の大幅な値上げを実施。
- 飼料価格の上昇により、道内さけ・ます増殖事業者の負担が増加。